

# プライベート VLAN Catalyst スイッチのサポート一覧

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Cisco Catalyst スイッチにおける PVLAN 機能のサポート](#)

[関連情報](#)

## 概要

プライベート VLAN ( PVLAN ) - プロミスキャス、独立、コミュニティ ( PVLAN ) 同じ VLAN 内のポート間のレイヤ2 分離を提供して下さい。このドキュメントでは、Cisco Catalyst スイッチでサポートされる PVLAN 機能を、一覧表にまとめて示します。

PVLAN を使用するネットワーク、およびその実装についての詳細は、『[プライベート VLAN および VLAN アクセスコントロール リストによるネットワーク セキュリティの確保](#)』を参照してください。このドキュメントの[表](#)で、目的の Catalyst スイッチをクリックしてください。該当の Catalyst スイッチで PVLAN を設定するための手順が記載された設定ガイドが表示されます。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## [Cisco Catalyst スイッチにおける PVLAN 機能のサポート](#)

次の表は、Catalyst スイッチにおける PVLAN 機能のサポートに関する情報を示しています。

Catalyst プラットフォーム	PVLAN がサポートされる最小ソフトウェアバージョン	隔離 VLAN	PVLAN エッジ (保護ポート)	コミュニティ VLAN
<a href="#">Catalyst 6500/6000 - ハイブリッドモード (スーパーバイザでは CatOS、MSFC では Cisco IOS® )</a>	スーパーバイザでは 5.4(1)、MSFC では 12.0(7)XE1	○	サポート対象外	○
<a href="#">Catalyst 6500/6000 - ネイティブモード (スーパーバイザ、MSFC とともに Cisco IOS® システムソフトウェア)</a>	12.1(8a)EX、12.1(11b)E1 以降	○	サポート対象外	○
Catalyst 5500/5000	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外
<a href="#">Catalyst 4500/4000 - CatOS</a>	6.2(1)	○	サポート対象外	○
<a href="#">Catalyst 4500/4000 - Cisco IOS</a>	12.1(8a)EW	○	サポート対象外	はい。 ( 12.2(20)EW 以降 )
<a href="#">Catalyst 3550</a>	サポート対象外	サポート対象外	はい。 ( 12.1(4)EA1 以降 )	サポート対象外
<a href="#">Catalyst 2950</a>	サポート対象外	サポート対象外	はい。 ( 12.0(5.2)WC1、12.1(4)EA1 以降 )	サポート対象外
<a href="#">Catalyst 2900XL/3500 XL</a>	サポート対象外	サポート対象外	○ ( 12.0(5)XU ( 8MB スイッチのみ ) 以降 )	サポート対象外
Catalyst	サポート対象	サポ	サポート対	サポ

2948G-L3/4908G-L3	外	一ト対象外	象外	一ト対象外
Catalyst 1900	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外
Catalyst 8500	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外
<a href="#">Catalyst 3560</a>	12.2(20)SE - EMI	○	はい。前の12.1(19)EA1。	○
<a href="#">Catalyst 3750</a>	12.2(20)SE - EMI	○	はい。(12.1(11)AX以降)	○
<a href="#">Catalyst 3750 Metro</a>	12.2(25)EY - EMI	○	はい。前の12.1(14)AX。	○
<a href="#">Catalyst 2940</a>	サポート対象外	サポート対象外	はい。(12.1(13)AY以降)	サポート対象外
<a href="#">Catalyst 2948G/2980 G</a>	6.2	○	サポート対象外	○
<a href="#">Catalyst 2955</a>	サポート対象外	サポート対象外	はい。(12.1(6)EA2以降)	サポート対象外
<a href="#">Catalyst 2970</a>	サポート対象外	サポート対象外	はい。(12.1(11)AX以降)	サポート対象外
<a href="#">Catalyst 2960</a>	サポート対象外	サポート対象外	はい。(12.2(25)FX以降)	サポート対象外
Catalyst Express 500	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外

追加情報：

- PVLAN エッジ ( 保護ポート ) は、スイッチにとってローカルでだけ意味を持つ機能であり、異なるスイッチにある2つの保護ポートが隔離されることはありません。保護ポートは、同じスイッチ内で同じように保護されている別のポートに対して、トラフィック ( ユニキャスト、マルチキャスト、またはブロードキャスト ) を転送しません。これにより、隔離が実現

します。レイヤ 2 では保護ポート間でトラフィックを転送できません。保護ポート間でやり取りされるすべてのトラフィックは、レイヤ 3 デバイスを経由して転送する必要があります。

- PVLAN ポートでは、トランク ポート、チャネルの設定、ダイナミック VLAN メンバーシップの付与ができず、スイッチドポートアナライザ (SPAN) の宛先にすることもできません。
- PVLAN は、CatOS リリース 6.3(1) 以降が稼働している Catalyst 4500/4000 および Catalyst 6500/6000 の sc0 でサポートされます。
- 4 種類の MB Catalyst 2900XL シリーズ スイッチは、Cisco IOS 12.0(5) XU 以降のコードにアップグレードできないため、保護ポート機能をサポートしません。Catalyst 2900XL で実行するコードの最上位バージョンは、11.2(8)SA6 です。PVLAN 内での双方向のコミュニティ VLAN は、Cisco IOS が稼働している Catalyst 4500/4000 シリーズ スイッチでは現在サポートされていません。その他の制限については、『[プライベート VLAN の設定](#)』を参照してください。
- ファイアウォール サービス モジュール (FWSM) における PVLAN サポートは、ソフトウェア バージョン 3.1 から開始します。3.1 より以前のソフトウェア バージョンが稼働している場合は、唯一可能な回避策として、PVLAN の混合モード ポートを、クロスケーブルを使用して通常のアクセス ポートに接続します。次に、そのアクセス ポートの VLAN に対してファイアウォールを適用します。

## [関連情報](#)

- [プライベート VLAN および VLAN アクセス コントロール リストによるネットワーク セキュリティの確保](#)
- [Catalyst スイッチにおける隔離されたプライベート VLAN の設定](#)
- [LAN スイッチング 製品サポート](#)
- [LAN スイッチングに関するサポート ページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)